

《 編 集 後 記 》

6号発刊の編集後記で述べました雲仙普賢岳はいまだ活発に大地を揺り動かしており静まる気配はいまだありません。当協会誌『大地』もこのエネルギーを失わず活動をして行きたいものです。

今回の『大地』は特別寄稿として東北大学名誉教授 北村 信 氏の「自然改変と環境保全」をのせております。この問題はこの業界にとっても常に頭に置いておかなければならないものと考えます。

今後はこの自然改変と環境保全の問題はより我々の身近な問題となってくるものと思われます。

毎年の例に長雨による災害が加わり今年も超多忙な季節となり、大地編集にあたっては短い時間を有効に使ってチームプレーで発行に漕ぎつけました。今後もこのような状況は続くと思いますが継続して発行する所に意義があると考え編集者一同頑張っていく予定です。

最後に今回、貴重な原稿や写真をお寄せ頂いた方々に深く感謝申し上げますと共に、会員各位のさらなる協力をお願いいたします。

太 田 保

協会誌『大地』発行・編集

『大地』第7号

平成3年11月30日発行

社団法人 全国地質調査業協会連合会

東北地質調査業協会

広報委員会

編集責任者 田 矢 盛 之

仙台市青葉区本町3-1-17 (やまふくビル)

電 話 0 2 2 - 2 6 8 - 1 0 3 3

F A X 0 2 2 - 2 2 1 - 6 8 0 3

表 紙	宮城県 紅葉の鳴子峡
裏 表 紙	宮城県鳴子峡のもみじ
題 字	長谷理事長揮毫
写 真 募 集	協会誌『大地』の表紙に使用する為季節感の溢れる東北地方の代表的な風景写真をお借りしたいと思います。協会事務局までネタと一緒に郵送願います。